MITSUNAGA ATSUHIKO

日本共産党

いのち守る
誰一人見捨てない

憲法、そして暮らしと地域をどうしていくか
――本気で問われる時代です。
立憲主義を何よりも大切する日本共産党の
誇りをかけて、共同の力で明日を紡ぎます。

京都府会議員・議員団幹事長

みつなが 府会 敦彦

URL http://mitunaga-atuhiko.jp/

プロフィール●府会議員5期、京都府議団幹事長、議会運営委員会代表理事、農商工労働常任委員、吉田体振顧問。左京区保育園保護者会連絡協議会会長、四錦小学校・近衛中学校PTA会長、左京区学童保育児童館連絡協議会議長など歴任。立命館大学卒、京都民医連第二中央病院勤務、吉田上大路町在住。妻、一女一男。

現実を踏まえた政策論戦のエース

弁護士 **福山和人**さん

光永さんは、府政全般にわたっての政策通です。医療に関わってこられた前歴から医療や福祉、介護などの分野に詳しいのはもとより、財政にも明るく、政策論戦のエースといえるでしょう。

光永さんは、現場を大切にする方です。彼が語る一つ一つの言葉は、単なる机上の理論ではなく、現場を回り府民の声に耳を傾ける地道な議員活動を通じて紡ぎ出されたもので、現実を踏まえた説得力に溢れています。

光永さんは涙もろい人情家です。ご家族を大切にされ、娘さん息子さんの成長を優しく見守るよきお父さんでもあります。人の悲しみ、苦しみを我がことのように受け止めてくれる、そんな光永さんは府会に欠かせない宝です。

みつなが敦彦

いのちの叫びに寄り添い続け

請願の99.9%が共産党に
894件中893件（2015.4~2018.7）

「無差別平等」民医連第二中央病院が原点

「助けてください。もう生きている意味がありません」そんな叫びに寄り添い、議会で毎回取り上げる中、医師確保策の充実が実現しました。

また地域と行政をつなぐ保健師配置など繰り返し求めています。現在、「高齢者・暮らしアンケート」に取り組み、医療と介護の充実をめざします。

高齢者暮らしの聞き取り調査

安倍政権にたちむかって‼

京都民医連
第二中央病院院長 **磯野 理**さん

光永府会議員は、京都民医連第二中央病院出身の方です。私たちにとって身内のような方ですので褒め過ぎてもいけないと思います。が、その医療現場での経験が弱者への思いやりや格差社会への憤りなど議員としての光永さんの原点になっていると私は思います。光永さんを知っている人は誰でも感ずる、誰にでも優しく接し、驕らず、よく人の話しを聞き、人懐っこい笑顔を絶やさないところは、もって生まれた性格であり議員として資質を更に強いものにしていると感じます。やはり褒めすぎました。

光永さんは弱者をないがしろにする安倍政権の下で行われてきた数々の政策を改め、この妖怪のような政権に立ち向かって下さい。多くの人々の力を結集して新しい政治へと導いてください。期待しています。

ブラックな働き方を許さず、中小企業と地域経済を支える

半年以上かけて若者・学生550人から集めた「学費・奨学金、ブラック企業・ブラックバイトに関する若者・学生生活アンケート調査」を分析し冊子に仕上げ記者会見で発表して、各大学や労働組合、事業所等に配布して、国会でも取り上げられました。

こうした中、ブラックバイト対策協議会が設置され、ブラックバイト実態調査が開始されています。

働きにくい京都府の改善へ

ワーキングプア率	非正規雇用率	週60時間以上働く労働者数
ワースト3位	ワースト3位	ワースト3位

出町柳駅前で働き方シール投票

大学前でブラックバイトアンケート

いてもたってもいられない 行動する政治家
災害現場に直行、提案力で制度を創る

災害が頻発しています。そのたびに左京区はもちろん、府域全体に出向き調査して、国制度になかった床上浸水家屋への支援制度など実現してきました。

さらに災害ボランティアにも取り組み、地震被害を受けた熊本県益城町、豪雨災害の宮津市や広島県坂町、岡山県真備町にも入りました。

坂町
災害たすけあいセンター

調査に加え、宮津市・広島県・岡山県へ災害ボランティアに入る

みつなが敦彦

立場を超えた共同の力で暮らしを支える大黒柱

暮らし丸ごと支援 貧困と格差をただすのが政治の力

私立高校の学費実質無償化、奨学金返済支援制度など実現してきました。

給付制奨学金の実現、子どもの医療費を中学校卒業まで無償化、全員制の中学校給食実施と無償化、京都府老人医療助成制度を窓口1割負担に戻すなど、暮らし丸ごと支援します。

本会議質問

広がる学校給食の無償化 伊根町、井手町、笠置町、和束町、南山城村

中学校給食喫食率 全国ワースト3位（給食を食べている生徒の比率）

防災対策・持続可能な地域づくりにとことんこだわって

- ●区役所アクセスの改善や南部・北部地域の区民の足の確保を目指します。北陸新幹線の延伸より、**防災対策を最優先**に。
- ●ホテルや違法民泊ラッシュ、北泉橋（仮称）建設や岡崎庭園群へのビル型ホテル建設など、**街並み壊しに歯止め**をかけます。
- ●99%以上を占める中小企業や伝統地場産業、小売店が地域と経済を支えてきました。また左京区は医療や介護、教育関係で働く人の役割も重要です。**中小企業地域振興基本条例の制定、時給1500円を目指し、医療や介護の処遇改善**を求めます。

2018年2月京建労座り込み行動

絶対あきらめない 原発も米軍基地もいらない!

原発ゼロをめざし、再稼働を許さず、原発立地県並みの安全協定や実効ある避難計画を求めてきました。

また京丹後米軍レーダー基地の相次ぐ事故やドクターヘリがレーダー停波しなかったため17分も到着が遅れた問題など厳しく追及し、沖縄と連帯して基地撤去を求めています。

左京みんなのデモ、バイバイ原発きょうと、京丹後市の米軍基地に反対する「いらんちゃフェスタ」や、沖縄県民大会にも参加するなど、共同を広げ行動の先頭に立ちます。

いまこそ再稼働許さず
原発ゼロを

党府委員会鍬入れ式(左端)

京都府建設産業団体連合会 会長
㈱岡野組社長 **岡野益己**さん

共産党とは主義・主張は違う。でも、もともと建設業は歴史的には虐げられてきた部分がある。だから「京都の建設業の発展のために」という気持ちは同じと思ってる。そのために共産党にも力を発揮してほしい。しかも、光永君は大学の後輩で、この間、いろいろと建設業について意見交換してきた仲でもある。これからもよろしく。

吉田学区町内自治会連合会 会長 **藤澤 修**さん

光永議員は、保育園や学童、PTAなど地元の子どもたちのため、また地域のために、いつも寄り添って一緒に考え行動し、解決に頑張ってもらっています。その真摯な人柄と誠実な姿勢に、いろんな立場の人たちが信頼し、応援されてると思いますよ。高齢化、空家、民泊、地域づくりと課題山積で、引き続き地元の代表として力を貸してください。

格差ただすブレない日本共産党に期待します。

住民運動に寄り添い確かな支援

「税金の使い方は、市民のくらし優先に」の言葉をかかげて、この私たちの住民運動、裁判闘争に、常に寄り添い確かな支援をして下さっているのが、共産党の議員さんです。

北泉通住民訴訟原告世話人　小畑 健二

市民の声に耳をかたむける共産党を応援します

日本共産党の皆さんは、地域に根ざし、私たちフツーの人、市民の声を聞こうとしている。そしてその「困った」の声をダイレクトに政治の場に届けようとしている。一緒にこの社会を少しでも良いものにしてくれていると、様々な路上での関わりの中から強く感じます。

私はそんな政党を応援したい。

NON STOP KYOTO　河本 真智子

市民と一緒になった活躍に期待します

党派も市民団体もそれぞれの主義と特徴を大事にしながら、結束すべき時を見逃さずに共同して動いて行かなければ、この荒廃する社会を立ち直せることは出来ないでしょう。そしてその行動の基本的理念は「人権と自治」だと思います。自治を大事にしない社会では人権は守れないと思います。日本共産党がこの左京区で市民とともにより力強く活躍をされることを期待します。

市民環境研究所　石田 紀郎

「市民と野党の共闘」日本共産党躍進

7月21日 市民との共同トーク

左京みんなのデモ

左京区役所への申し入れ

市民と野党の共闘に誠実

左京９条連絡会、安倍９条改憲NO! 左京市民アクション、原発ゼロを目指す左京の会などで奮闘されている共産党のみなさんの姿がありました。

安倍政治の腐敗は目を覆うばかり、市民の手にまっとうな政治を取り戻すため、市民と野党の共闘に誠実な共産党の躍進を！

弁護士　福山 和人

信念にブレず　柔軟な共産党

信念がブレてはいけない。でもそれを実現させていくためにこそ、柔軟な姿勢が必要な場面もあります。わたしはこのことを安保法制以降の３年間、共産党さんをはじめとする野党のみなさんと一緒に学びました。一歩でも、よりよい政治をたぐり寄せていくために、粘り強く頑張りましょう！

安保関連法に反対するママとみんなの会@京都
西郷 南海子

住民運動を支える日本共産党

京都で弁護士生活を開始するようになって本当にびっくりしたのは、住民運動が至る所で形成されていることです。住民運動の中心に共産党の皆さんがいます。地域に根ざした共産党の活動が左京区では強固なものであることを実感しました。

弁護士　中村 和雄

原発や災害に的確に対応 政権党への飛躍を

政府は、原発の危険性や自然災害を過小評価し、その対策はあまりにも疎かです。

地震や豪雨など災害に対し、共産党の議員さんの対応は迅速で的確。全党を上げた体制をとる中で政権党への飛躍も可能になるのでは。

ジャーナリスト　守田 敏也